

平成31年2月22日

保護者 各位

新居浜市立泉川中学校
校長 稲見 武仁

平成30年度 学校評価アンケート集計結果の報告

昨年末は、ご多用のところをアンケートにご協力いただき、誠にありがとうございました。保護者の皆さまから回答いただいたアンケートと生徒及び教職員それぞれのアンケート結果が出ましたのでお知らせいたします。この結果を真摯に受け止め、来年度の教育活動を充実させていきたいと考えております。なお、裏面に分析及び来年度の改善策について載せております。

【回答者数】 保護者 160 名 生徒 188 名 教職員 19 名 (平成 30 年 12 月実施)

【評価項目に対する回答及び備考について】

○評価… 評価項目を、4：そう思う、3：ややそう思う、2：あまりそう思わない、1：そう思わない、の4段階で評価したものの平均値。下段は前年度比を±で、空欄は変化なしを表す。

○備考… 三者とも3ポイント以上のものをA、3ポイント未満のものを課題と表す。また、それぞれ上昇あるいは下降傾向にあるものについては ↑ ・ ↓ で表す。

No.	評 価 項 目 (下段は保護者用の項目ですが、生徒・教職員用もそれに対応しています。)	評 価			備考
		教職員	保護者	生徒	
1	お子さんは充実した学校生活を送れていると思いますか。	3.3 -0.1	3.3	3.5 0.5	A↑
2	お子さんは目標をもって学校生活を送っていると思いますか。	3.1 0.1	3.0 -0.1	3.4 0.2	A
3	学校は、保護者、地域の願いに沿った学校づくりを進めていると思いますか。	3.6 -0.2	3.3		A
4	学校からの情報（連絡文書等）は適切に提供されていますか。	3.4 -0.1	3.3 -0.1	3.3 0.1	A
5	学校は、分かりやすい授業づくりに努めていると思いますか。	3.3	3.2 0.1	3.2 0.1	A
6	地域の環境や人材が、教育活動に生かされていると思いますか。	3.2 0.1	3.2	3.4	A
7	お子さんの学力は向上していると思いますか。	2.9 0.2	2.7	2.9 0.1	課題↑
8	お子さんは計画的に家庭学習をしていますか。	2.6 -0.1	2.6	3.0 -0.1	
9	お子さんのあいさつはよくできていると思いますか。	2.8 0.1	3.1 0.1	3.3	
10	お子さんは、社会・家庭のルールや学校の決まりが守れていると思いますか。	3.1 -0.2	3.3	3.4 0.1	A
11	子どものことについて、先生に気軽に相談できますか。	3.0 -0.1	3.3 0.2	3.2 -0.1	A
12	学校は、いじめのない楽しい学校づくり・学級づくりに努めていると思いますか。	3.3 -0.3	3.2 0.1	3.3	A↓
13	学校は、同じ方針で生徒指導ができていると思いますか。	2.7 -0.1	3.1 0.1	3.4 -0.1	
14	先生は、お子さんをよく理解し、よさを認め、伸ばそうと努めていますか。	3.3	3.4 0.3	3.3	A↑
15	学校は清掃が行き届き、適切な環境になっていると思いますか。	3.6 0.1	3.5 0.1	3.3 0.1	A
16	運動会等の学校行事は、生徒にとって充実していると思いますか。	3.5 -0.1	3.5	3.6 0.1	A
17	部活動は、生徒にとって充実した活動になっていると思いますか。	3.1 -0.1	3.3 0.1	3.3	A
18	お子さんは地域の一人員としてボランティア等に進んで参加することができていますか。	3.2	3.1 0.3	3.0 0.2	A↑
19	学校は、お子さんの生き方や将来の夢・希望について考えを深める教育活動を行っていると思いますか。	2.8 -0.2	3.1 0.2	3.3	
20	あなたのお子さんは、思いやりの心をもって友達に接することができていますか。	3.0 -0.2	3.4	3.6	A

学校評価アンケート結果の分析及び来年度の改善策について

新居浜市立泉川中学校

1 平成30年度 学校評価アンケート結果の分析

(1) 成 果

昨年に続き良好です。コミュニティ・スクールの教育効果が大きいにあると考えられます。昨年度の実践をもとに更に工夫・改善を行ったり、以前に実施していた「歳末ふれあい運動」等の行事をリニューアルして、地域ともにある学校づくりの一環としたりして、より充実したコミュニティ・スクールとしての活動となっています。また、教職員研修会や全県的なコミュニティ・スクール研修会において、本校生徒が地域とのつながりについてレベルの高いプレゼンテーションを行い、各方面から賞賛を得るなど、名実ともにコミュニティ・スクールの恩恵を受けた1年間であったように思います。

ア 保護者の結果を見ると、「生徒一人一人のよさを認め、伸ばそうとしている」「生徒は、地域の一員としてESDやボランティア等に進んで参加することができている」の項目で3ポイントも向上しています。これらは様々な機会を教育の場と捉えて活動するコミュニティ・スクールならではの効果と言えます。

イ 教職員の結果では、「生徒の学力は向上していると思う」で2ポイント向上しています。これは、昨年度から落ち着いた環境で学校生活を送ることができるようになった証と考えます。

ウ 生徒の回答もほとんどの項目で昨年度よりポイントが上がるか現状維持を示しています。いごちのよい学校、いごちのいい地域であることで、生徒の満足感が得られているように思います。

(2) 課 題

ほとんどの項目で前年度よりもポイントがアップあるいは変わらずに高い状態であるものの、中にはダウンしている項目もあり、再検討していきたいです。

ア 「生徒の学力は向上していると思う」については、年々ポイントは上がってきてはいるものの、保護者・生徒・教職員ともに未だ平均が3.0を超えない状況であり、肯定的な回答が多くないという結果です。また、「生徒が計画的に家庭学習に取り組める工夫をしている」においても、保護者・教職員で平均2.6となっており、学力の向上には家庭学習の充実が欠かせないことが分かった上での回答と考えられます。来年度に向けて、教師の授業力向上・指導力改善はもちろんのこと、生徒の家庭学習の実態把握及び改善を最重要課題に置いて、小学校と連携・協働した取組を行っていきたいです。

イ 教職員の「いじめのない学校づくり・学級づくりに取り組んでいる」で3ポイントも下降しています。これは「人の生き方や将来の夢・希望について、しっかり考える機会や場を設ける努力をしている」「生徒は思いやりの心をもち、友達を大切にしている」で2ポイント下がっていることも関係します。理由の一つとして考えられるのは、本年度は人権・同和問題学習に学校を挙げて取り組んでいった事実があります。その過程において、教職員一人一人が真摯に自分自身と向き合い、学び続けていく中で、「まだまだできていない」と、理想と現実のギャップに悩み苦しんだ正直な気持ちがアンケート結果となって表れているように思われて仕方ありません。

2 まとめ

昨年度はこれまでの行事等を精選し、それぞれの目的・目標を明確にしたことにより、教師も生徒もやらされ感や負担感が減りました。そして、今まで以上に主体的に取り組み出したコミュニティ・スクール元年でしたが、本年度はそれを踏襲しながらも、更によりものを目指し、教職員一丸となって取り組んでいきました。学校には気が付くと地域の方が顔を出されており、学校の様子や地域のこれからについて気軽にコミュニケーションを取られて帰っていきます。そういう地域に開かれた、地域とともにある学校、それが泉川中学校となっています。これからも新居浜市のモデル校としての役割を担っていかねばと切に願っています。